

# 第10回 在宅医療とみんながつながる会

と報告

開催日時：平成28年9月9日（金）18:30～20:30

会場：シルバーセンター第一研修室

## 内容

### 【情報提供】

「つながラインが目指す地域包括ケア体制の構築」 事務局

### 【ワールドカフェ形式によるグループワーク】

「嚥下障害のある方への支援、あなたならどうする？」

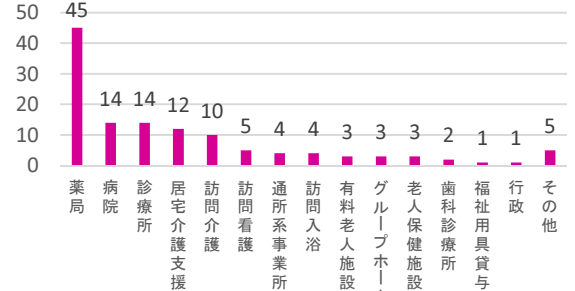
助言者：東北大学大学院歯学研究所

副研究科長 教授 小坂 健 様

### 【閉会の挨拶】

一般社団法人 宮城県理学療法士会 社会局 局長 阿部 功 様

## 参加人数 126名 内訳



今年度は、公益財団法人在宅医療助成勇美記念財団より「地域包括ケアを目的とした在宅医療推進のための多職種連携研修会」の助成を受けて開催致します。また、企画・運営は、これまで参加して下さった方々の有志により考案するスタイルに変わりました。企画・運営会議では、つながる会とはどんな場であるかを再確認しました。

### ①顔が見えてつながる場

「研修」だから出会える方々となつなげることができる。

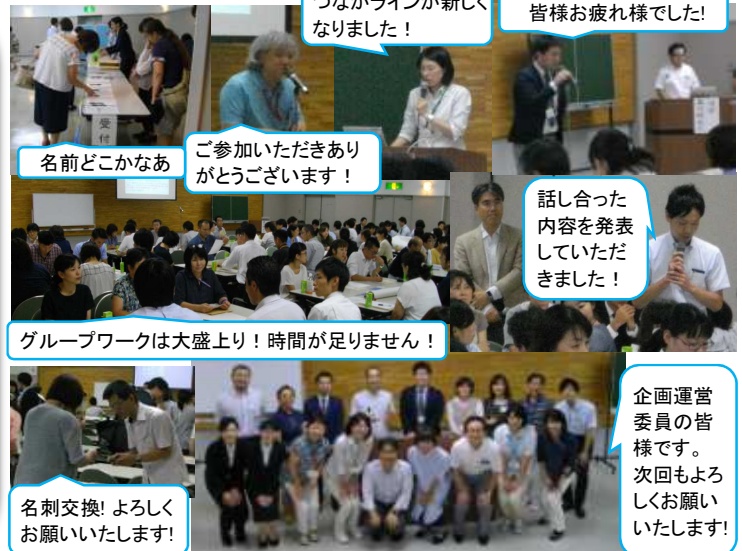
### ②人の資源を知る場

相手が「何が出来て」「どんな役割をもっているのか」を知ることができる。

### ③自由に話せる場

短時間でも地域が広くても関係性が少なくても自由に話せる。

今回は、どの職種にも関わる「嚥下障害のある方」に対する支援をテーマに、①②③でつながっていただきたいとの思いで企画をいたしました。



## 「つながライン」で空きとイベントを知らせよう！

情報の入力

登録事業所募集

情報の検索

お知らせの更新状況一覧

イベント情報

つながラインHOME画面にも

メニューTOPページにも

入力された情報は、目立つところに掲載されると共に、Myページに更新・追加されていきます！条件の絞り込み検索で情報を得られます。

受信済メール

本サイトを選んで、これまでに他の会員様から送られてきたメールの一覧です。

相手名	件名	日付時刻	差付	コメント	タグ
つながライン事務局	★つながラインのイベント情報！【社会的孤立】【ケアマネ】【ケアマネジャー&...】	2016/10/13 11:17:59			

ココに注目。情報が届く!!

## 当日アンケート結果

### 当日参加された方の感想

すぐに現場で活かせる内容だったと思います。(デイケア・リハ職)

多職種とのグループワークは本当に勉強になりました。是非、また参加したいです。(老健・介護職)

介護に係る様々な職種の方のお話を聞けて大変有意義な会でした。(介護職)

今回の形式はよかったです。色々な視点からみた意見が聞けました。

講義もあつたらと思いましたが、先入観なくそれぞれの立場でいろいろな意見が出ておもしろかったです。

さまざまなバックグラウンドのテーブルで楽しかったです。(医師)

普段なじみのないテーマだったので、良い刺激になりました。(薬剤師)

薬剤師の方の情報がとても為になりました。日頃から相談できると心強いです。(ケアマネ)

専門的知識がない為、敷居が高い印象がずっと付いて回りますが、実際関わらせて頂くうちに(関係性ができてくると)素直にお話ができるようになります。介護をするには、医療は必要不可欠ですので、連携を図る努力を続けたいと思います。(訪問入浴、居宅介護支援、訪問介護)

### 困っていること、知りたいこと。

排泄について(便秘、痔瘡ケア(応急処置秘、排尿困難)。コトも含む)。

ロールできずに困っている人が多い。

延命・看取りについて

在宅医療について。栄養、口腔ケア。

終末期医療での患者家族への関わり方。

### 次回の会で話してみよう!! ヒント満載!

薬を出し過ぎる医者が多くて困る。

服薬忘れ、服薬拒否への対応。

独居で経済力ない認知症でがんの方の最期はどうすれば。

認知症や、精神疾患を持つ方への対応。

パーキンソン病、パーキンソニズム者への在宅支援。

高次脳障害の方との関わり。

### <事務局より>

たくさんのご意見ご感想をありがとうございました。今後の参考にさせていただきます。さて、次回の「つながる会」は、**11月21日(月) 18:45～20:45 フォレスト仙台**で開催します。テーマは「**がんを患う方への支援～あなたならどうする？**」です。具体的なケア、服薬、福祉用具等さまざまな職種から情報を得て帰りましょう。